

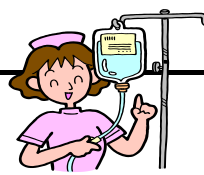


病棟で免疫チェックポイント阻害薬の治療を受けられる方へ

頭頸部外科

氏名

様

月日	/		/
病日	入院日(治療開始前)	入院日(薬剤投与開始後)	退院日
目標	・治療予定がわかる ・薬の副作用がわかる	・重篤な過敏症状がなく、治療を終了することができる	・予定通りに退院することができる
検査 / 処置	採血・採尿・(医師の指示により心電図モニター装着)	・点滴前と点滴後に熱と脈拍、血圧などを測定します ・輸液ポンプを使用して点滴を受けます	
観察		・薬剤投与によるアレルギー反応(発熱、悪寒、めまい、発赤、蕁麻疹、かゆみ、血圧低下、のどの違和感、息苦しさ、) ・点滴刺入部の違和感	発熱、疲労感、息苦しさ、下痢などの症状があるときは、医師へ報告しましょう
活動/清潔	・点滴終了後は、活動に制限はありません。入浴できます。		
食事	・適宜水分摂取をしてください。 ・食事に制限はありません。		
説明・指導	・医師から、治療に関する説明があります ・薬剤師から、薬に関する説明があります ・看護師から、日常生活に関する説明があります 	 ・看護師または薬剤師から、点滴中の注意と副作用に関する説明を受けます。 ・蕁麻疹、かゆみ、動悸、息苦しさ、点滴刺入部の痛みなどがあればナースコールを押し、看護師に知らせて下さい。 ・必要時、症状を抑える点滴をおこないます。 ・輸液ポンプをつけたまま歩行できます。 ・部屋に戻った際は、輸液ポンプの電源コードをつけてください。 ・治療日誌の記入の確認を行います。	・治療日誌の記入の確認を行います。 ・退院時:退院パンフレットを渡し、日常生活についての質問や相談を受けます

* 上記はあくまで予定です。
* 不明点があれば、医療者に質問してください。

神奈川県立がんセンター

2024.6.24作成